


【第3号様式】おきなわSDGs認証制度 主要評価項目（アクションプランに基づく活動計画書）

1. 団体情報

企業・団体名	MantaFrog GateWay合同会社
--------	-----------------------

2. 申請内容

（1）2030年のあるべき姿（ビジョン） ※記載必須

2030年のあるべき姿（ビジョン）	
* SDGsの目標である2030年までに、「（2）今後2年間で特に注力する活動・取組」の実施によって、貴社/団体が目指す未来を記載ください。 （貴社/団体が目指したい社会、目標の達成に向けて貴社/団体が考える課題、それに対して貴社/団体ができる取組の方向性など）	2030年のあるべき姿の実現へ向けて取り組むゴール * SDGsの17のゴールから選択し、アイコンを入れてください。
MantaFrogが理念として掲げるサステナブルでインクルーシブな社会を目指すために「健常者と障がい者・多様な人々がともに笑顔で働くソーシャルファーム」の実現が大きな目標となっています。 そのためには、沖縄の食材をふんだんに使った弊社独自の焼き菓子を「日本一・世界一 美味しいクッキー」として誇りと自信をもって作り続け、世の中の人々に広げる必要があると考えています。 観光客や沖縄に住む人々が「“美味しい”から購入する」という当たり前のサステナブルな行動を通して、沖縄そして石垣島・八重山諸島に暮らす県民が、今後にわたり笑顔で働き続けることのできる職場環境を広めていきたいと考えます。 MantaFrogクッキーブランドには、沖縄の豊かな食材と、そこに携わるすべての人々によって実現する【新たなスイーツ文化の創造】という強い想いがあります。2030年までには沖縄を代表するクッキーブランドとして、県民に愛される活動・取組を推進し、そして美しく豊かな海を守るためにも尽力する会社でありたいと強く願っています。いつか"宇宙で食べるクッキー"を夢見ています。	

（2）今後2年間で特に注力する活動・取組 ※最低3個（経済・社会・環境）は記載必須

No.	今後特に注力する活動・取組			おきなわ SDGsアクションプランとの関係性			関連するステークホルダー	補足事項・留意点等	貴団体におけるKPI（進捗管理指標）		
	概要	分類 * 任意の箇所は、ブルグワンから分類を選択ください。	優先課題	SDGs推進の目標		関連するSDGs ターゲット	* 連携・協力するステークホルダー がいる場合に記入する。	* 補足事項等があれば記入する。	管理する指標	現状値 (xxxx年)	目標値 (xxxx年)
1	健常者と障がい者（多様な人々）がともに笑顔で働くソーシャルファームの実現のために、雇用する人数に占める障がい者（多様な人々）の定着数を高める。	社会	必須	優先課題①	①～2	4.3 4.7 5.5 8.5 10.2	県内関係団体 （労働基準監督署、石垣市障害福祉課、石垣市商工会、ハローワーク、障がい者就労支援施設等）	障がいのある方に加え、通常の勤務が難しい方（就労時間に制限がある・在宅での就業）もカウントする	・障がいのある方（多様な人々）の雇用から1年後の定着数 ・従業員への満足度調査における達成項目数	・2名 (2025年3月末)	・2名 (2027年3月末) ・3項目以上 (2027年3月末)
2	県産食材を使用した特産品の販路拡大・売上拡大による、県産食材生産者の経済的貢献。	経済	必須	優先課題④	④～2	8.9 9.b 11.4 17.17	石垣市商工会、 沖縄県 商工労働部 雇用政策課、よろず支援沖縄、沖縄県物産公社、 複数の県内ホテル事業者	【沖縄県正規雇用化サポート事業】専門家派遣の活用	・新規販路開拓件数 ・売上目標	・1件 (2025年3月末)	・4件 (2027年3月末) ・17,000千円 (2024年12月末) ・20,000千円 (2027年12月末)
3	食品廃棄物をゼロにする活動：無駄な食物廃棄物をなくす。 PR活動：観光資源としての海を守る意識を高めるためのPR活動を推進し、関連する企業等を巻き込んでいく。	環境	必須	優先課題⑦	⑦～2	6.3 6.b 12.3 12.5 14.1	県内のホテル事業者 県内の食材に関する研究会 沖縄県 生活福祉部 生活安全安心課、アサヒコウラス(株)、味の素ゼネラルフーズ		・地域イベント・講習会の回数、参加者数 ・食品衛生検査の回数	・2回（8人） (2025年3月末)	・4回（15人） (2027年3月末) ・2回 (2027年3月末)
上記の取組に加えて、今後特に注力する取組があれば、記載ください。（分類を「経済・社会・環境・ガバナンス・地域課題への貢献・国際課題への貢献」から自由に選択ください）											
4	従業員のやる気向上：障がいがあっても、第一線で活躍したい。その想いを実現すべく、自ら焼き上げたクッキーがホテルのショップに並ぶ姿を見ることで、なおいっそうの喜びや誇りを皆で共有していくことができ、自らの士気を高めていく仕組みづくり。 働きやすい職場づくり：「沖縄県正規雇用化サポート事業」を活用し、正社員化やさらなる働きやすい職場づくりを目指す。	地域課題への貢献	任意	優先課題①	①～5	4.4 4.5 5.c 8.6 10.3 17.17	県内のホテル事業者 全国百貨店の催事担当者・バイヤー		・従業員の前年への訪問・視察回数 ・従業員への満足度調査における項目達成数	・2回 (2025年3月末)	・2回 (2027年3月末) ・3項目 (2027年3月末)
5	沖縄の伝統工芸とコラボした商品開発：離島としての石垣島・八重山諸島の特産品・付加価値商品としてだけでなく、沖縄の伝統工芸とコラボした新たな商品開発に着手する。 本州や海外への販路拡大：本州や海外への展開を視野に入れることで、地域素材のさらなる拡大や沖縄の菓子（スイーツ）文化に寄与したい。	地域課題への貢献	任意	優先課題⑩	⑩～4	8.2 8.5 17.17	関係団体 （地域の関係団体、研究会、石垣市商工会、沖縄県よろず支援拠点、沖縄県振興公社、沖縄県物産公社、民間事業者）		・本州への販路開拓件数 ・海外への販路開拓のための交渉件数	・0件 (2025年3月末)	・1件 (2027年3月末) ・1回 (2027年3月末)

（３）各活動・取組に関する詳細 ※記載必須

各活動・取組に関する詳細	
※各取組内容を詳細に記載ください。なお、取組については現時点の達成度に限らず、将来的な展望や今後目指す展開についても必ず記入してください。	
取組 1	<div>取組の詳細</div> <div>地域での障がい者を含む多様な人々の雇用を推進するために、組織として持続可能な仕組みの構築が必要であることから、事業形態を就労支援施設等の社会福祉法人ではなく、あえて会社組織（合同会社）とし、利益を追求しながら社会的使命を果たし安定した事業者として様々な人の雇用を中心に、「働きたいに頼る人材」の確保を行っていきたい。そのため2025年から「沖縄県正規雇用化サポート事業（採択済）」を活用し社会保険労務士や中小企業診断士の知恵を借りながら、正社員化も働きやすい仕組みを構築していく予定であり、いっそうの雇用の安定化・定着化を図る。</div> <div>取組において、現時点で実施／決定していること</div> <div>取組において、今後予定していること</div> <div>KPIにする指標の設定理由、目標値の妥当性、指標の計測方法</div> <div>取組を推進する体制</div>
取組 2	2025年に取組む「沖縄県正規雇用化サポート事業（採択済）」を活用することで、就労規則の整備を行い、正社員化を図りたい。 また、同事業を活用して店舗で働く人々の教育訓練のさらなるマニュアル化に努め、誰もが一定の水準で働くことのできる仕組みを構築し、いっでも学び、教え合う仕組みを進化させて雇用の安定化・定着化を図っていきたい。 さらに、従業員へのアンケートも実施し、働きやすい職場環境の保全にも努めていきたい。コンプライアンスの重要性について、都度話し合っていく。
	KPIにする指標の設定理由、目標値の妥当性、指標の計測方法
	取組を推進する体制
	取組の詳細
取組 3	取組において、現時点で実施／決定していること
	取組において、今後予定していること
	KPIにする指標の設定理由、目標値の妥当性、指標の計測方法
	取組を推進する体制
取組 4	取組において、現時点で実施／決定していること
	取組において、今後予定していること
	KPIにする指標の設定理由、目標値の妥当性、指標の計測方法
	取組を推進する体制
取組 5	取組において、現時点で実施／決定していること
	取組において、今後予定していること
	KPIにする指標の設定理由、目標値の妥当性、指標の計測方法
	取組を推進する体制